

濟生会山口総合病院
 外来医師担当表

2020年5月20日現在

《受付時間…午前8時30分～11時》※予約の場合を除く

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、完全紹介予約制	循環器		小野史朗	金本将司	小野史朗	國近英樹
		山田倫生	國近英樹	担当医	山田倫生	
		金本将司	赤川英三		赤川英三	
	腎臓	安藤亮太郎	今井剛	和泉隆平	今井剛	和泉隆平
	糖尿病・血液	藤田直紀	村木和彦		村木和彦	藤田直紀
		末富史佐 (午後1時～)		末富史佐 (午前9時～午後0時)		
	消化器	原田稔也 (消化管)	石垣賀子 (胆・膵)	花田浩 (肝・臓)	青山浩司 (肝・臓)	佐々木翔 (消化管)
	呼吸器	*非常勤医師 (午前9時30分～)	*非常勤医師 (午後2時～)	*非常勤医師 (午後2時～)	*非常勤医師 (午前9時～午後0時)	*非常勤医師 (午後2時～)
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管)	高橋剛 (消化器・乳腺)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器)	神保充孝 (呼吸器)	高橋剛 (消化器・乳腺)
	2診	斎藤聰 (血管)	上杉尚正 (再診のみ)	大塚遼 (心臓血管)		
	【専門外来】	○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。				
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	浜辺龍太郎	大場一生	浜辺龍太郎
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野研二	*非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始					
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	※完全予約制 湧田幸雄	小泉博靖	北原哲博
	2診	小泉博靖				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2診 第1月曜日のみ 非常勤医師（※完全予約制）					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大中博司 (脊椎・外傷)	三原修三 (肩関節)	*非常勤医師 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸本哲朗 (脊椎・人工関節)	大野晃靖 (手の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本哲朗	大野晃靖	初診・再診 森重昌志 (関節・外傷)	大中博司	三原修三
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷信三	*非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休診	*非常勤医師	休診	*非常勤医師	休診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	*非常勤医師	休診	*非常勤医師	休診	休診
小児科 083-901-6106	1診	*非常勤医師	休診	休診	休診	休診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	CT・MR・RIは次の電話番号から直接ご予約が可能です。《放射線科の診療は完全予約制です。》 ●CT予約…083-901-6149 ●MR予約…083-901-6151 ●RI予約…083-901-6154 予約受付〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕(※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6177

患者サポートセンター	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。
地域連携室	予約受付 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

●診療開始時間は 午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。
 ●都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

《用語の解説》

☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来
 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要な外来
 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

Life
 No.141

済生会山口総合病院広報誌
 2020年6月10日発行

済生会山口総合病院
 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
 FAX 083-921-0714

自由に
お持ち帰り
ください

No.141

Life

ライフ

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部

山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報チーム
 発行責任者：院長 城 甲 啓 治
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2020年6月号

■ 新型コロナウイルスの対策について

当院の感染予防対策をご紹介します

3

つの取り組み

新型コロナ感染対策本部コアメンバー
 副看護部長 檀 村 香 利



対策2
 病院正面・裏玄関での「入館トリアージ」

- ・対 象 者…来院されるすべての方
患者さんやそのご家族
病院からの呼び出し等の方
(業者等も含む)
- ・時 間…平日7時30分から17時まで
- ・確認内容…①マスク着用・手指消毒
②高熱など強い症状
③強いだるさ……………(倦怠感)
④息苦しさ……………(呼吸困難)
⑤匂いや味がわかりにくい
……………(嗅覚・味覚異常)

などの症状がある場合には、問診票チェックを行い、必要に応じて感染管理認定看護師が対応しています。

対策1
 入院患者さんへの「面会制限の徹底」

入院患者さんへの面会をご希望の方や洗濯物等を持ってこられた方には、必ずスタッフセンターで声をかけていただくようお願いしています。

対策3
 外来待合での「3密を避ける対応」

自家用車でお越しの方は、待ち時間を出来るだけ車でお待ちいただくようお願いしています。また、外来待合のベンチは一定の距離をあけてお座りいただいています。



理 念： 私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
 一、良質の医療サービスを提供します。
 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
 2. 尊厳が守られること
 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
 4. プライバシーが守られること
 5. 自らの意思で医療を選択すること
 6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること

医療費に関するご相談をお受けしています

当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

相談窓口

医療社会事業室
 TEL 083-901-6268(直通)

～かかりつけ医をお勧めするのには、理由があるのです～

「かかりつけ医」を持ちましょう



当院では国の方針に基づき、「かかりつけ医」との連携により、地域の皆様に適切な医療を提供しております。



主に 症状の安定した患者さん

かぜなどの初期診療 など



かかりつけ医

高度な検査や入院治療が必要になった場合は、「済生会山口総合病院への紹介状」を書いて頂き受診予約をしてご来院下さい。

専門的な診療が必要な場合

連携

症状が安定した場合

主に 高度な検査

入院治療

救急医療 など



済生会山口総合病院

症状が落ち着いた患者さんには再び「かかりつけ医」をご紹介致します。

初診時・再診時選定療養費について

医療機関の機能分担の推進を目的として、「初期の診療は医院・診療所（かかりつけ医）で、高度・専門医療は病院で行う」ということが、2016年4月の診療報酬改定により制度として定められました。当院では、2020年4月の診療報酬改定により、紹介状なしで受診する場合などに別途下記の金額をご負担いただくこととなりました。

種 類	金 額 2020年4月1日より	対 象 者
初診時 選定療養費	5,500 円 (税込)	他の医療機関からの紹介状なしで初診で当院を受診された場合
再診時 選定療養費	2,750 円 (税込)	当院の主治医が、他の医療機関へ紹介を行った後に、患者さんが自ら希望して当院を受診された場合

下記の方は【選定療養費対象外】となります

- 救急車で搬送された方
- 災害により被害を受けた方
- 各種公費負担制度の受給対象の方
(乳幼児医療・ひとり親医療の方は除く)
- 特定健診、がん検診等の結果により精密検査受診の指示を受けた方
- 労働災害・公務災害・交通事故・自費診療の方

済生会山口総合病院で 乳がん検診 を受けてみませんか？

～マンモグラフィ装置の紹介～ (乳房X線撮影装置)

2020年3月末より、FUJIFILM社製のフラットパネル搭載型マンモグラフィ装置「AMULET Innovality」(アムレットイノバリティ)を導入しました。これにより、高画質・低被ばく撮影、検査時間の短縮が可能となりました。

現在、12人に1人が乳がんにかかると言われていますが、最も乳がん検診が必要とされている40歳以上の女性の受診率は44.9%(国立がん研究センターがん対策センター：2016年データ)にとどまっています。また、山口県の受診率は36.1%と全国平均を下回っています。

その原因のひとつとして、マンモグラフィ撮影時に乳房を押さえる際の痛みや不快感が挙げられています。これらを改善する目的で開発された機能を紹介します。



検診は
私たち『女性技師』が
対応しています！

機能① なごむね (圧迫自動減圧制御)

患者さんの痛みを少なくする目的で、通常の圧迫完了後に、画像に影響がない程度に減圧する機能です。

AMULET
Innovality
FUJIFILM DIGITAL MAMMOGRAPHY SYSTEM

機能② 乳房を優しく包み込む「FS(Fit Sweet)圧迫板」

「FS圧迫板」は、乳房と接触した際に図1のように乳房の形に合わせて包み込むように圧迫することで、「痛い」という不安感が低減されます。

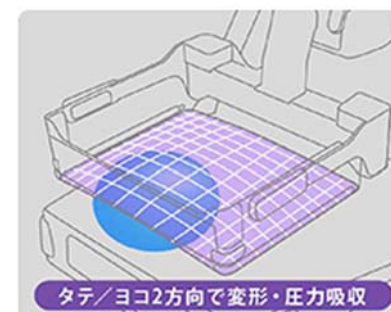
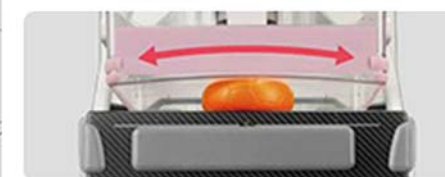


図1 「FS(Fit Sweet)圧迫板」



多くの乳がん検診受診をお待ちしております！